

《 2010 年度 語彙教育研究会 》

テーマ：学習サイト「経済のにほんご」の開発と評価

発表者：小宮千鶴子（早稲田大学日本語教育研究科教授）

「経済のにほんご」は、大学で経済分野を専攻する留学生や日本企業への就職を希望する留学生が、それぞれの目的に応じて経済の基本用語とその使い方を学ぶための学習サイトです。主な対象は中上級日本語学習者で、専門教育を受ける前から日本語学習と並行して学べる点に特色があります。

扱われている基本用語は、中学と高校の公民科教科書から選定した約600語で、英語・中国語・韓国語の訳語があり、学習者は関心のあるテーマから基本用語を選んで学びます。重要な基本用語には、「物価が上昇する」のような連語とその例文が付いています。基本用語、連語、例文には、すべて音声が付いていて、例文ではディクテーションなどの練習もできます。

この発表では、「経済のにほんご」の開発の目的や方法などを中心に、評価にも一部触れたいと思います。

日時：2月5日（土）14時～15時30分

会場：早稲田大学22号館 717教室



<http://keizai-nihongo.com>

皆様のご来場をお待ちいたしております。

お問い合わせ：語彙教育研究会（c.komiya@waseda.jp）